

## 【特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺についてのアンケート】

調査期間 R6.8.1 ~ R6.8.14  
 回答率 78.4% 回答者数 349人

### アンケートの趣旨

県内における本年5月末時点の特殊詐欺の認知件数(暫定値)は77件(前年同期比+3件)、被害総額は約1億4,200万円(前年同期比+約8,500万円)と、認知件数は横ばいですが、被害額は大幅に増加しています。

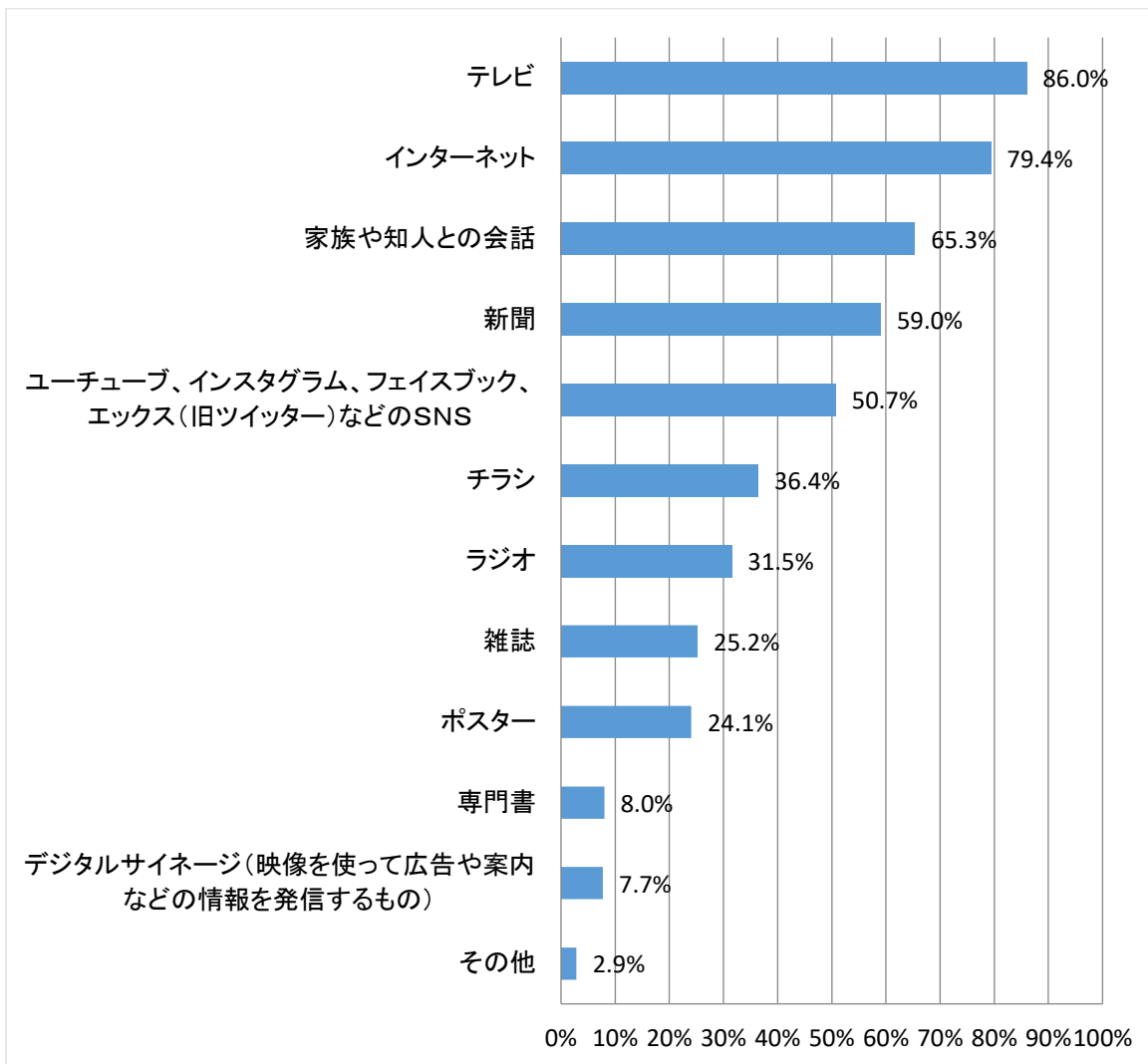
また、昨年下半期から著名人をかたって投資に誘導する又は恋愛感情を抱かせて金銭をだまし取るといった手口のSNS型投資・ロマンス詐欺被害が大幅に増加し、県内における本年5月末時点での認知件数(暫定値)は112件(前年同期比+97件)、被害総額は約9億8,800万円(前年同期比+約8億5,500万円)と、認知件数、被害額ともに大幅に増加しています。

県警では、特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の防止対策として広報啓発活動などを実施しているところですが、さらなる防止に向けた効果的な対策を講じていく必要があります。つきましては、県民の皆さまに特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺についてアンケートを行い、今後の取り組みに反映したいので、ご協力をよろしくお願いいたします。

香川県警察本部生活安全部生活安全企画課

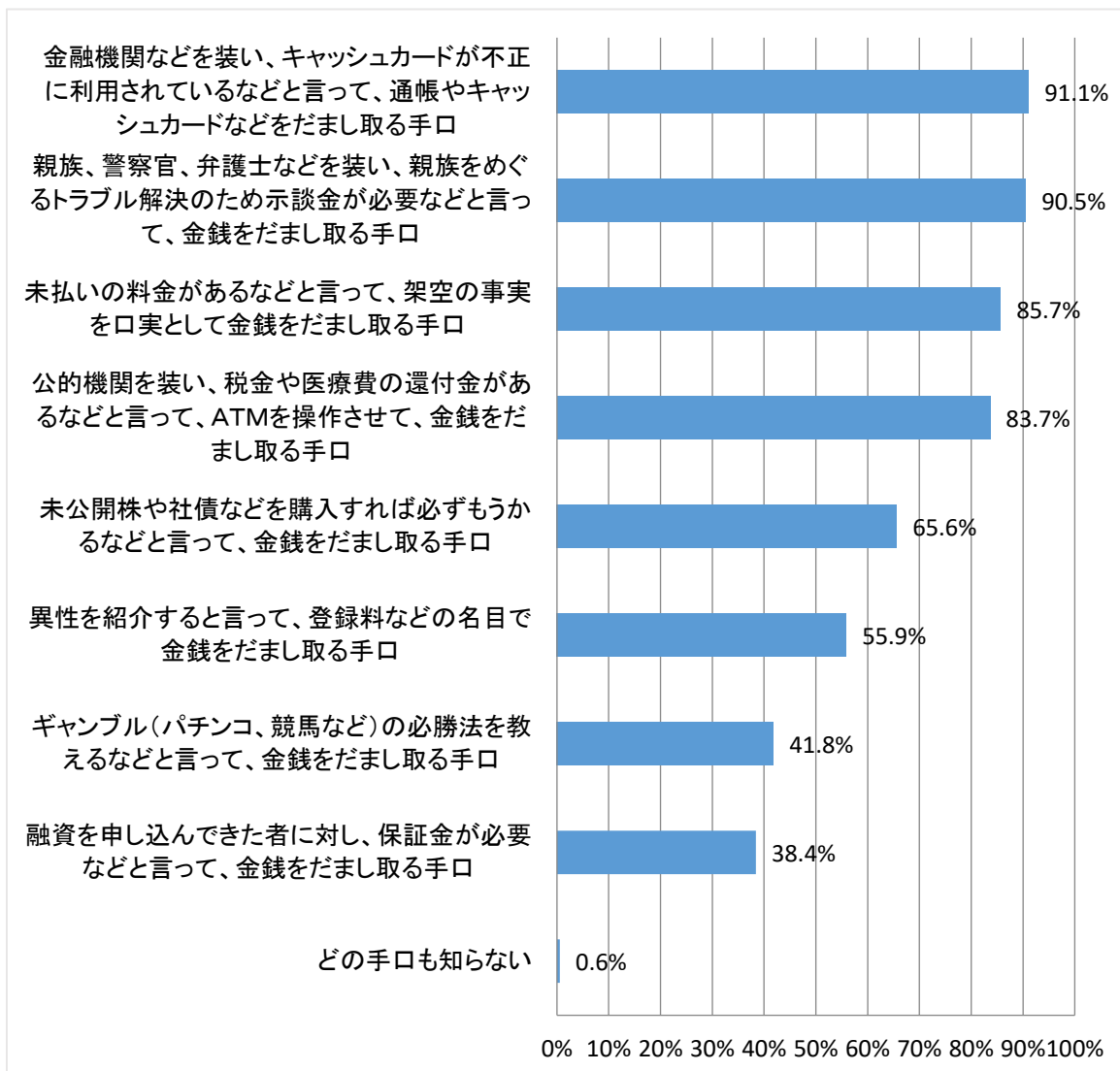
〔問1〕 あなたは、生活する上で必要な情報をどのようにして得ていますか。次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
テレビ	300	86.0%
インターネット	277	79.4%
家族や知人との会話	228	65.3%
新聞	206	59.0%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	177	50.7%
チラシ	127	36.4%
ラジオ	110	31.5%
雑誌	88	25.2%
ポスター	84	24.1%
専門書	28	8.0%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	27	7.7%
その他	10	2.9%



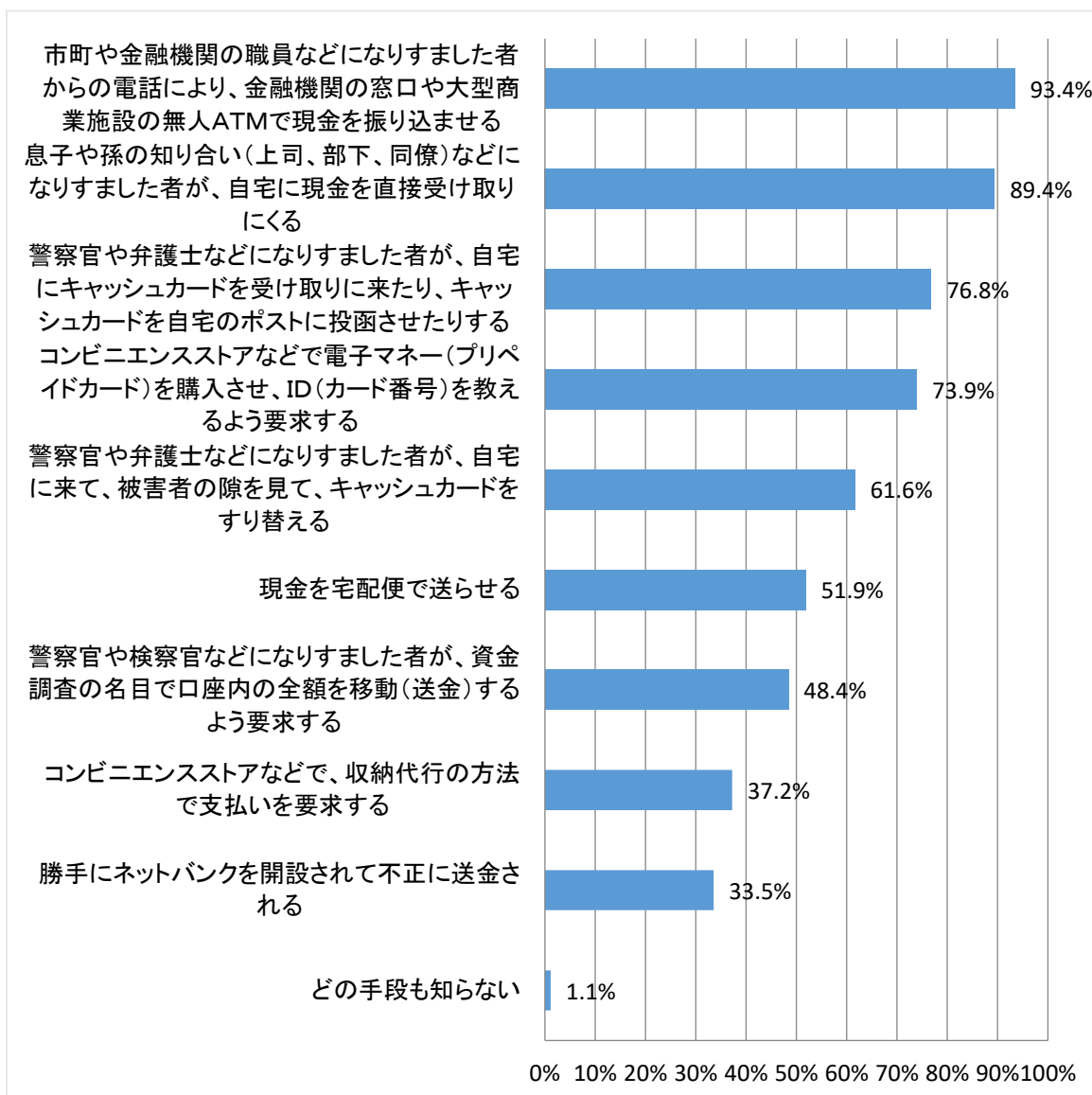
〔問2〕 あなたは、特殊詐欺の手口としてどのようなものを知っていますか。知っているものを次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
金融機関などを装い、キャッシュカードが不正に利用されているなどと言って、通帳やキャッシュカードなどをだまし取る手口	318	91.1%
親族、警察官、弁護士などを装い、親族をめぐるトラブル解決のため示談金が必要などと言って、金銭をだまし取る手口	316	90.5%
未払いの料金があるなどと言って、架空の事実を口実として金銭をだまし取る手口	299	85.7%
公的機関を装い、税金や医療費の還付金があるなどと言って、ATMを操作させて、金銭をだまし取る手口	292	83.7%
未公開株や社債などを購入すれば必ずもうかるなどと言って、金銭をだまし取る手口	229	65.6%
異性を紹介すると言って、登録料などの名目で金銭をだまし取る手口	195	55.9%
ギャンブル(パチンコ、競馬など)の必勝法を教えるなどと言って、金銭をだまし取る手口	146	41.8%
融資を申し込んできた者に対し、保証金が必要などと言って、金銭をだまし取る手口	134	38.4%
どの手口も知らない	2	0.6%



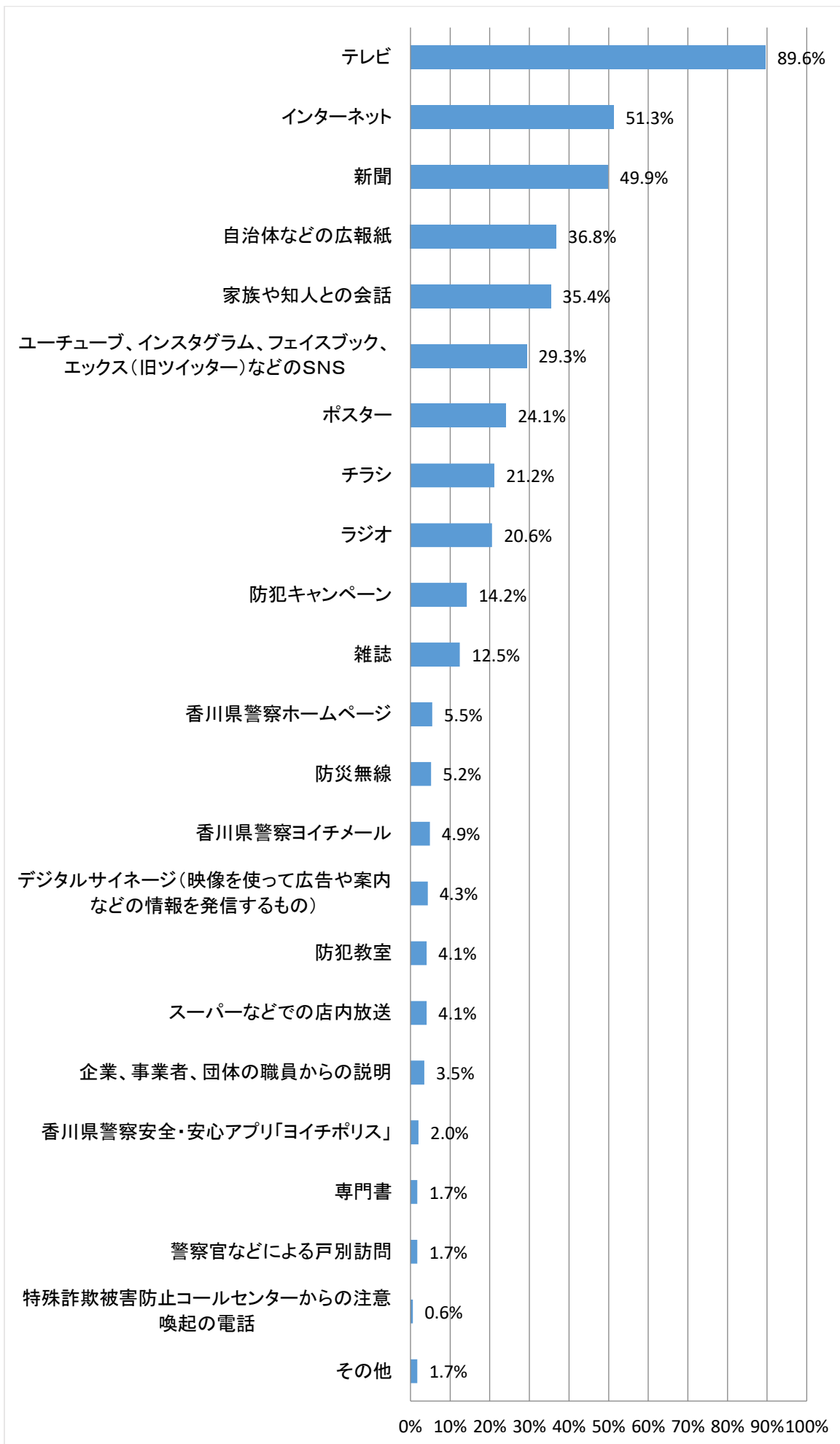
〔問3〕 特殊詐欺の犯人が現金をだまし取る手段としてどのようなものを知っていますか。あなたが知っているものを次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
市町や金融機関の職員などになりすました者からの電話により、金融機関の窓口や大型商業施設の無人ATMで現金を振り込ませる	326	93.4%
息子や孫の知り合い(上司、部下、同僚)などになりすました者が、自宅に現金を直接受け取りにくる	312	89.4%
警察官や弁護士などになりすました者が、自宅にキャッシュカードを受け取りに来たり、キャッシュカードを自宅のポストに投函させたりする	268	76.8%
コンビニエンスストアなどで電子マネー(プリペイドカード)を購入させ、ID(カード番号)を教えるよう要求する	258	73.9%
警察官や弁護士などになりすました者が、自宅に来て、被害者の隙を見て、キャッシュカードをすり替える	215	61.6%
現金を宅配便で送らせる	181	51.9%
警察官や検察官などになりすました者が、資金調査の名目で口座内の全額を移動(送金)するよう要求する	169	48.4%
コンビニエンスストアなどで、収納代行の方法で支払いを要求する	130	37.2%
勝手にネットバンクを開設されて不正に送金される	117	33.5%
どの手段も知らない	4	1.1%



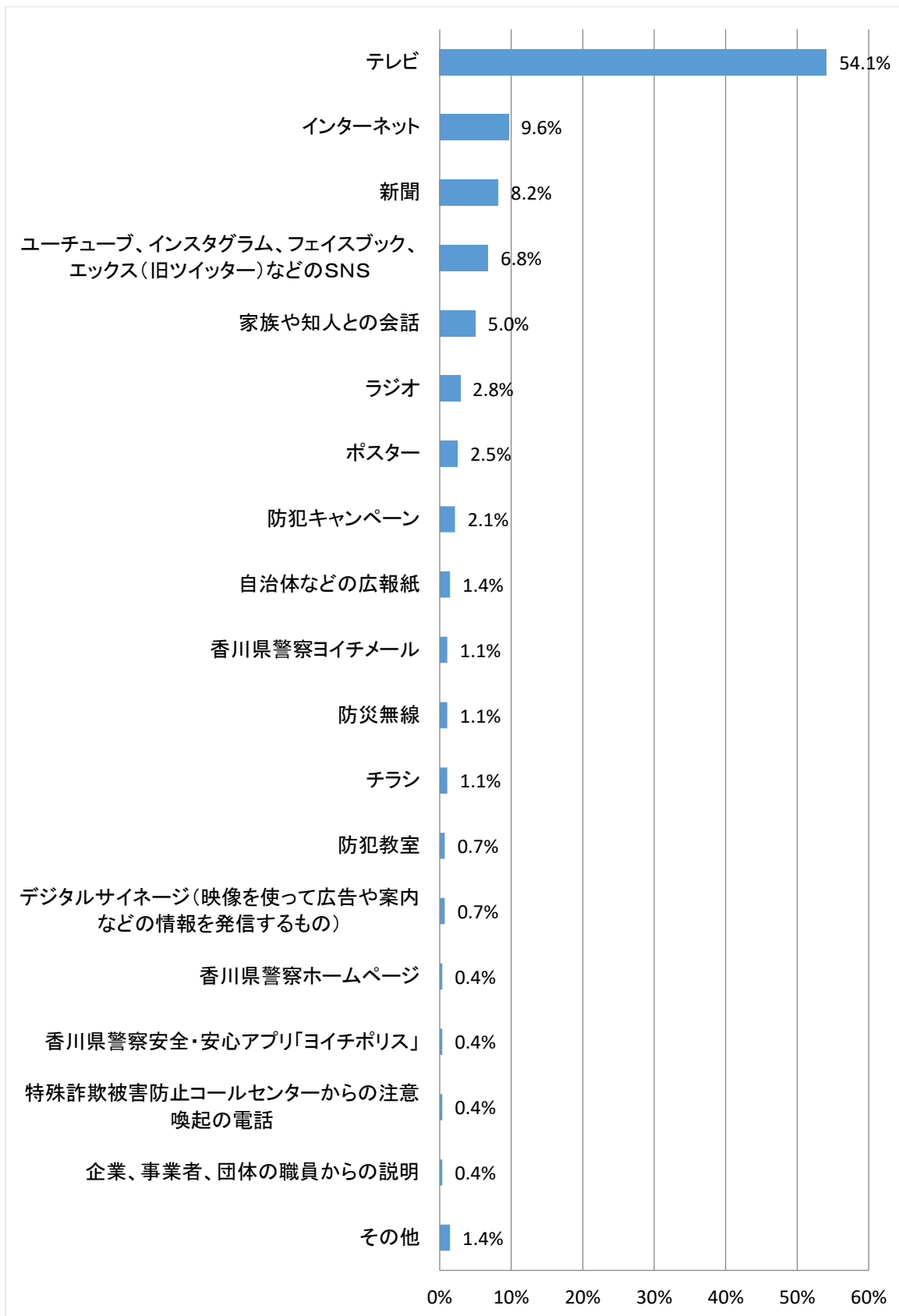
〔問4〕 問2、3で特殊詐欺の各手口や犯人が現金をだまし取る手段について知っているとして1つでも選んだ方にお伺いします。  
あなたは、特殊詐欺の手口や犯人が現金をだまし取る手段を何で知りましたか。次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数 345	
	回答者数	構成比
テレビ	309	89.6%
インターネット	177	51.3%
新聞	172	49.9%
自治体などの広報紙	127	36.8%
家族や知人との会話	122	35.4%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	101	29.3%
ポスター	83	24.1%
チラシ	73	21.2%
ラジオ	71	20.6%
防犯キャンペーン	49	14.2%
雑誌	43	12.5%
香川県警察ホームページ	19	5.5%
防災無線	18	5.2%
香川県警察ヨイチメール	17	4.9%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	15	4.3%
防犯教室	14	4.1%
スーパーなどでの店内放送	14	4.1%
企業、事業者、団体の職員からの説明	12	3.5%
香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」	7	2.0%
専門書	6	1.7%
警察官などによる戸別訪問	6	1.7%
特殊詐欺被害防止コールセンターからの注意喚起の電話	2	0.6%
その他	6	1.7%



〔問４－２〕 問４で２つ以上の番号を選んだ方にお伺いします。  
 一番記憶に残った情報は、何から得たものですか。問４の選択肢の番号で１つだけ記載し、その理由を記載してください。

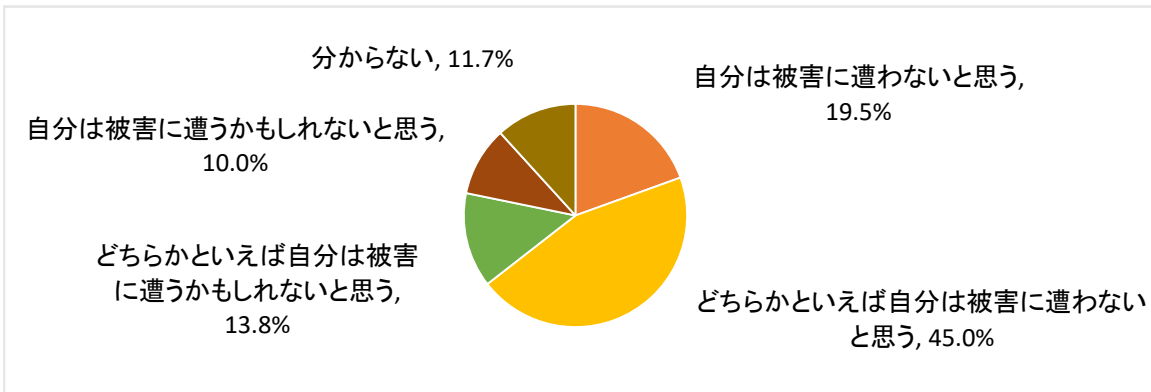
選択肢	回答者数 281	
	回答者数	構成比
テレビ	152	54.1%
インターネット	27	9.6%
新聞	23	8.2%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	19	6.8%
家族や知人との会話	14	5.0%
ラジオ	8	2.8%
ポスター	7	2.5%
防犯キャンペーン	6	2.1%
自治体などの広報紙	4	1.4%
香川県警察ヨイチメール	3	1.1%
防災無線	3	1.1%
チラシ	3	1.1%
防犯教室	2	0.7%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	2	0.7%
香川県警察ホームページ	1	0.4%
香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」	1	0.4%
特殊詐欺被害防止コールセンターからの注意喚起の電話	1	0.4%
企業、事業者、団体の職員からの説明	1	0.4%
その他	4	1.4%





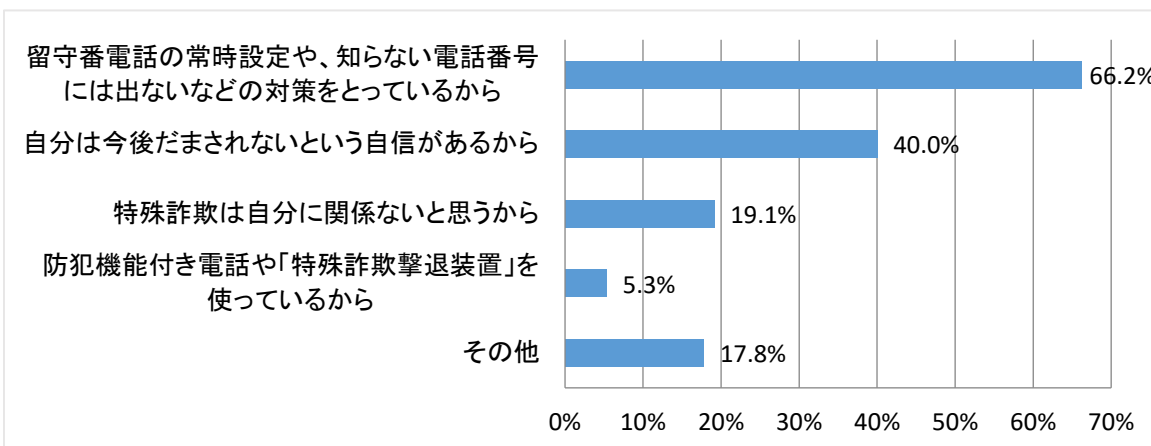
〔問5〕 今後の特殊詐欺の被害に対するあなたの意識について、最も近いものはどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
自分は被害に遭わないと思う	68	19.5%
どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う	157	45.0%
どちらかといえば自分は被害に遭うかもしれないと思う	48	13.8%
自分は被害に遭うかもしれないと思う	35	10.0%
分からない	41	11.7%
計	349	100.0%



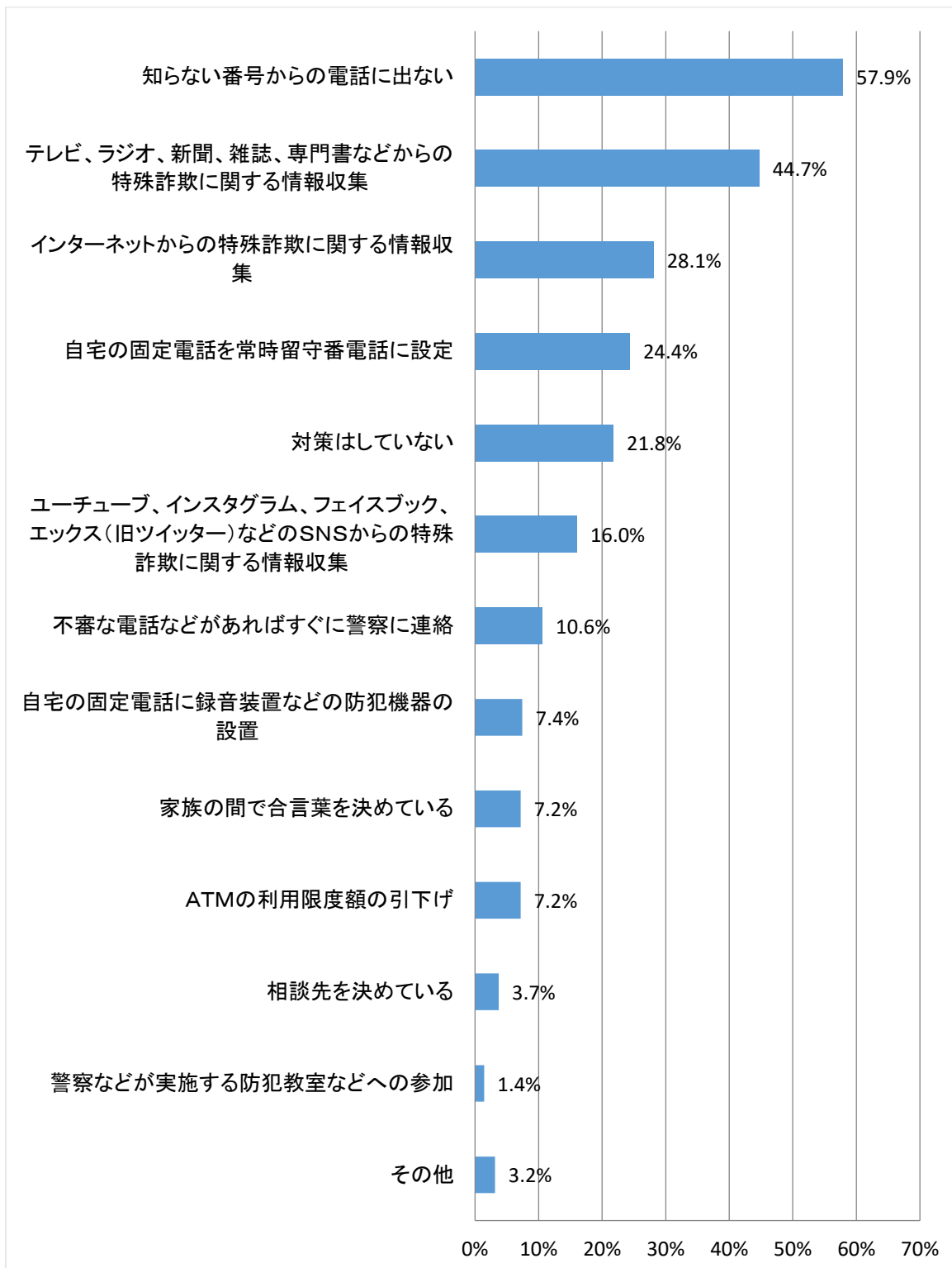
〔問6〕 問5で「自分は被害に遭わないと思う」、「どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う」のいずれかを選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
留守番電話の常時設定や、知らない電話番号には出ないなどの対策をとっているから	149	66.2%
自分は今後だまされないという自信があるから	90	40.0%
特殊詐欺は自分に関係ないと思うから	43	19.1%
防犯機能付き電話や「特殊詐欺撃退装置」を使っているから	12	5.3%
その他	40	17.8%



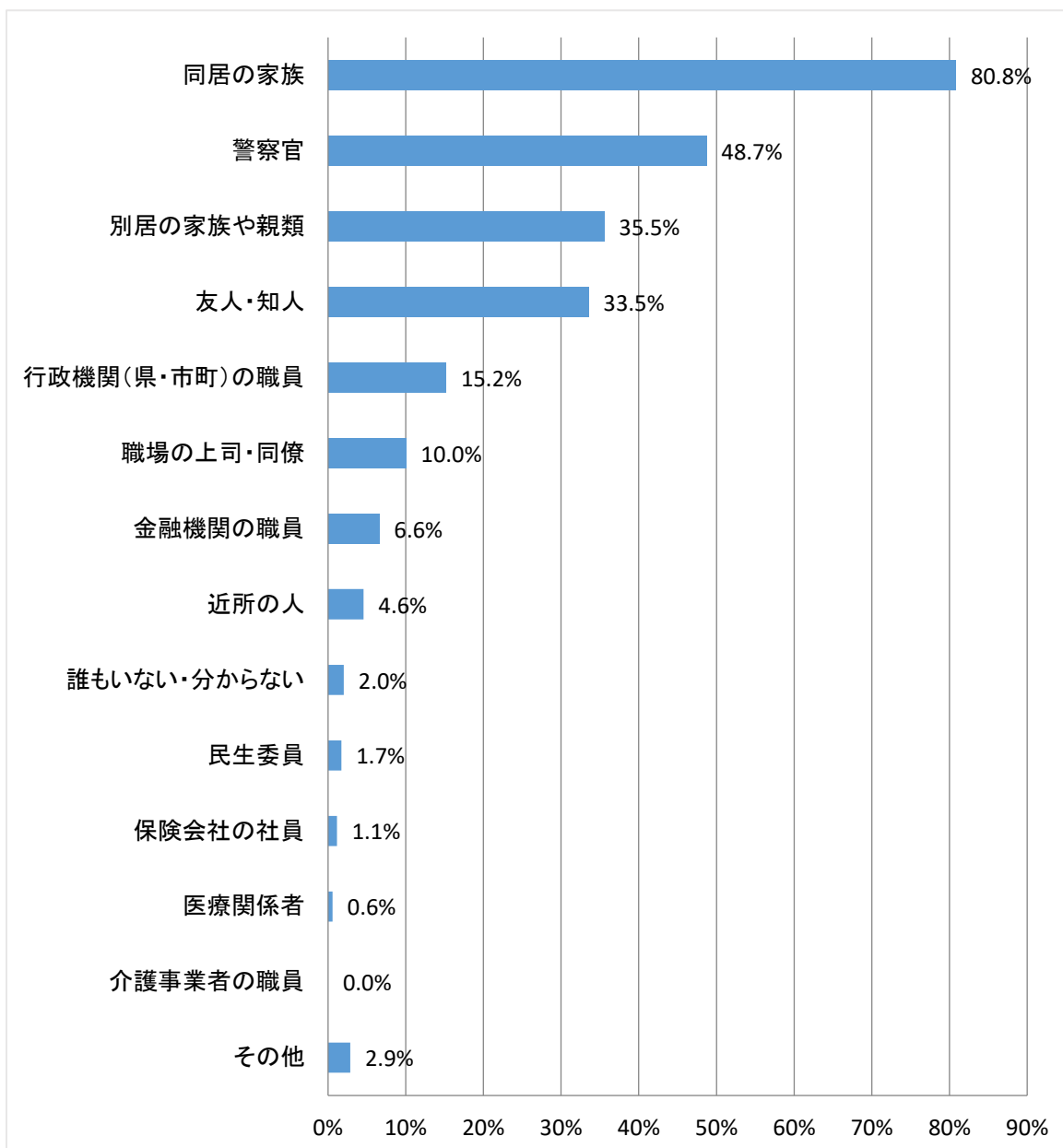
〔問7〕 あなたやあなたの家族が、特殊詐欺の被害に遭わないために行っている対策はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
知らない番号からの電話に出ない	202	57.9%
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、専門書などからの特殊詐欺に関する情報収集	156	44.7%
インターネットからの特殊詐欺に関する情報収集	98	28.1%
自宅の固定電話を常時留守番電話に設定	85	24.4%
対策はしていない	76	21.8%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNSからの特殊詐欺に関する情報収集	56	16.0%
不審な電話などがあればすぐに警察に連絡	37	10.6%
自宅の固定電話に録音装置などの防犯機器の設置	26	7.4%
家族の間で合言葉を決めている	25	7.2%
ATMの利用限度額の引下げ	25	7.2%
相談先を決めている	13	3.7%
警察などが実施する防犯教室などへの参加	5	1.4%
その他	11	3.2%



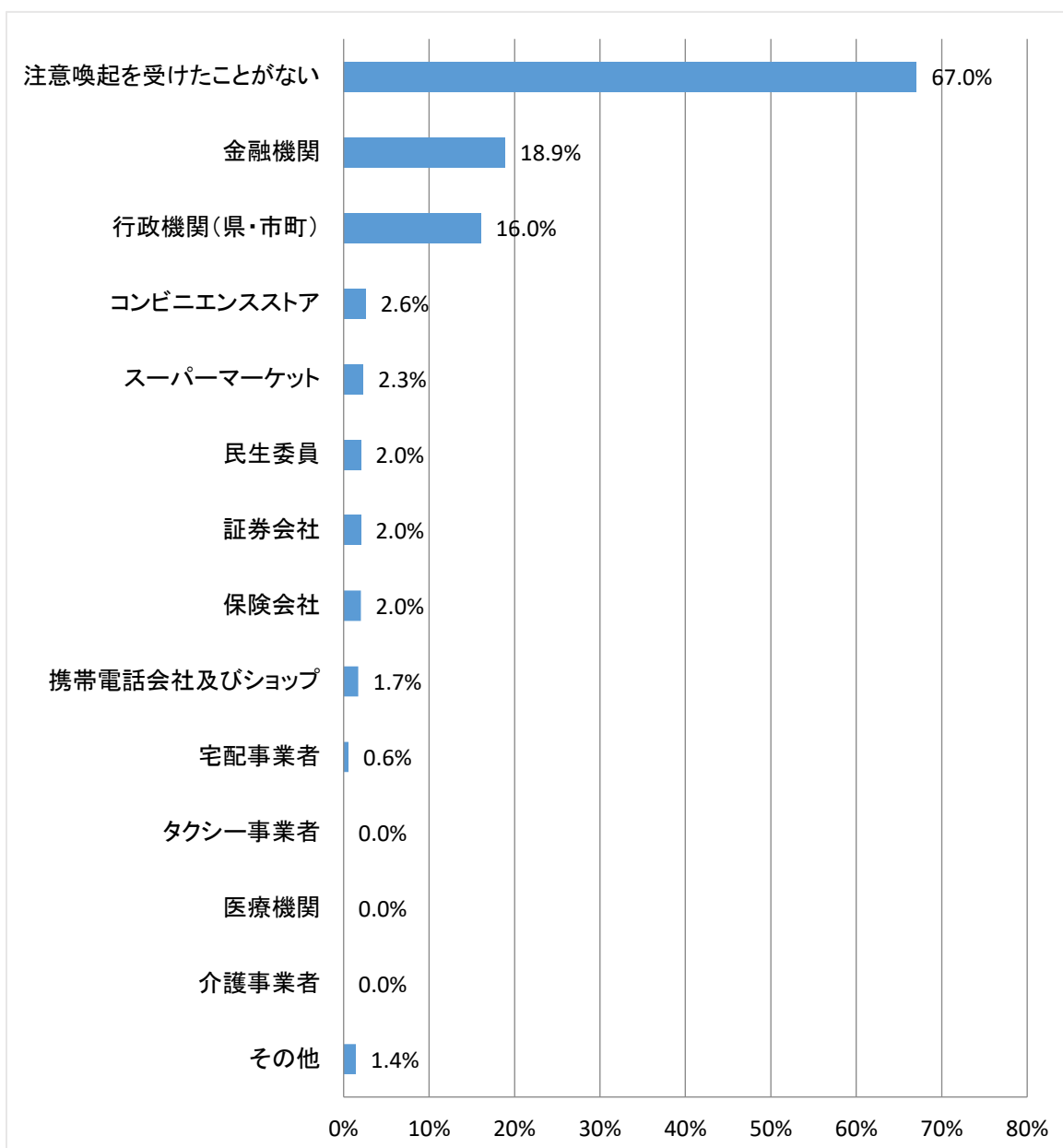
〔問8〕 あなたは、特殊詐欺を疑うような不審な連絡があった場合に誰に相談しますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
同居の家族	282	80.8%
警察官	170	48.7%
別居の家族や親類	124	35.5%
友人・知人	117	33.5%
行政機関(県・市町)の職員	53	15.2%
職場の上司・同僚	35	10.0%
金融機関の職員	23	6.6%
近所の人	16	4.6%
誰もいない・分からない	7	2.0%
民生委員	6	1.7%
保険会社の社員	4	1.1%
医療関係者	2	0.6%
介護事業者の職員	0	0.0%
その他	10	2.9%



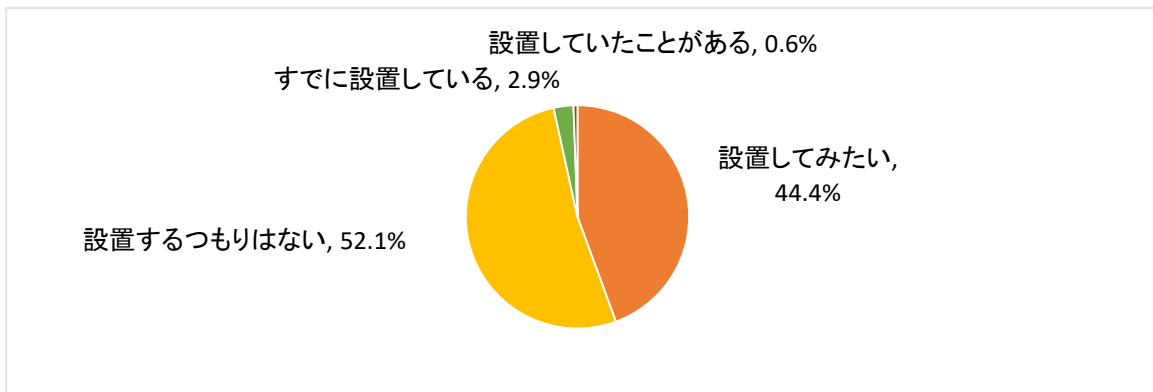
〔問9〕 あなたは、次の警察以外の機関、事業者などから、特殊詐欺被害防止に関する注意喚起を受けたことがありますか。注意喚起を受けたことがある事業者など、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
注意喚起を受けたことがない	234	67.0%
金融機関	66	18.9%
行政機関(県・市町)	56	16.0%
コンビニエンスストア	9	2.6%
スーパーマーケット	8	2.3%
民生委員	7	2.0%
証券会社	7	2.0%
保険会社	7	2.0%
携帯電話会社及びショップ	6	1.7%
宅配事業者	2	0.6%
タクシー事業者	0	0.0%
医療機関	0	0.0%
介護事業者	0	0.0%
その他	5	1.4%



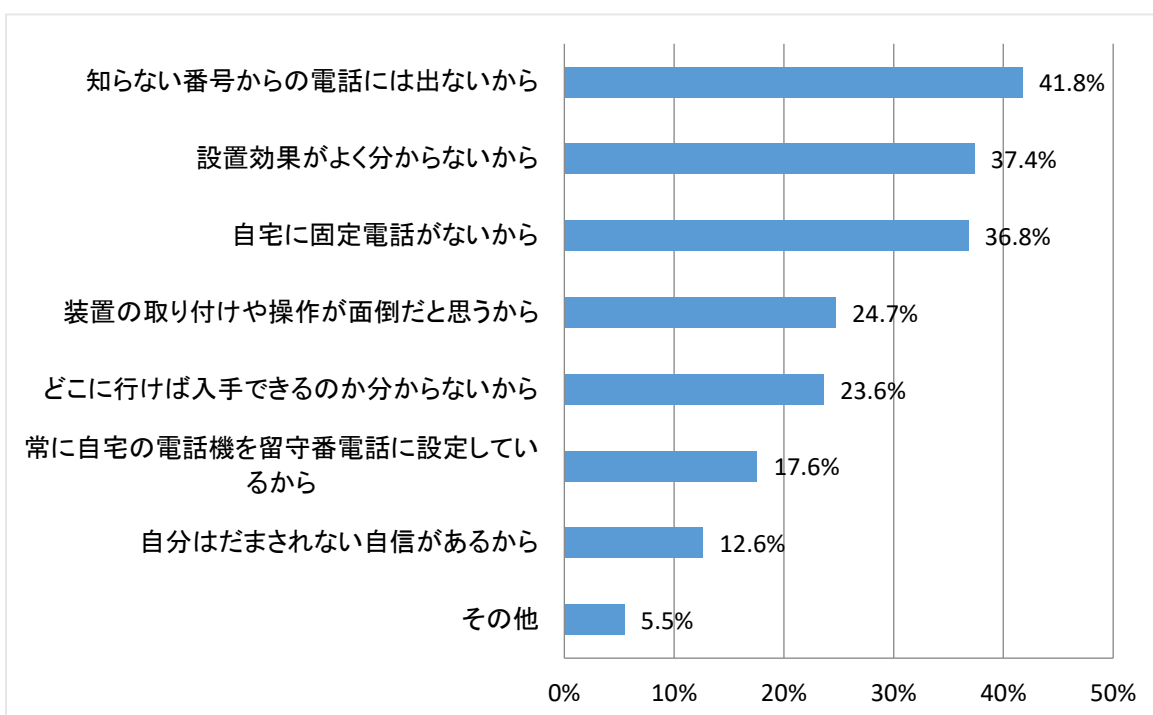
〔問10〕 あなたは、特殊詐欺の被害を防止するため特殊詐欺撃退装置を設置してみたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
設置してみたい	155	44.4%
設置するつもりはない	182	52.1%
すでに設置している	10	2.9%
設置していたことがある	2	0.6%
計	349	100.0%



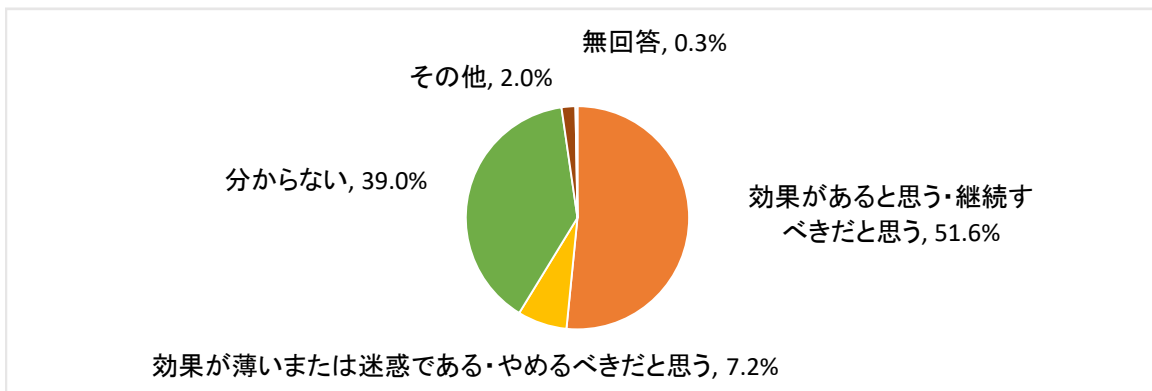
〔問11〕 問10で「設置するつもりはない」を選んだ方にお伺いします。なぜそのように思いますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知らない番号からの電話には出ないから	76	41.8%
設置効果がよく分からないから	68	37.4%
自宅に固定電話がないから	67	36.8%
装置の取り付けや操作が面倒だと思うから	45	24.7%
どこに行けば入手できるのか分からないから	43	23.6%
常に自宅の電話機を留守番電話に設定しているから	32	17.6%
自分はだまされない自信があるから	23	12.6%
その他	10	5.5%



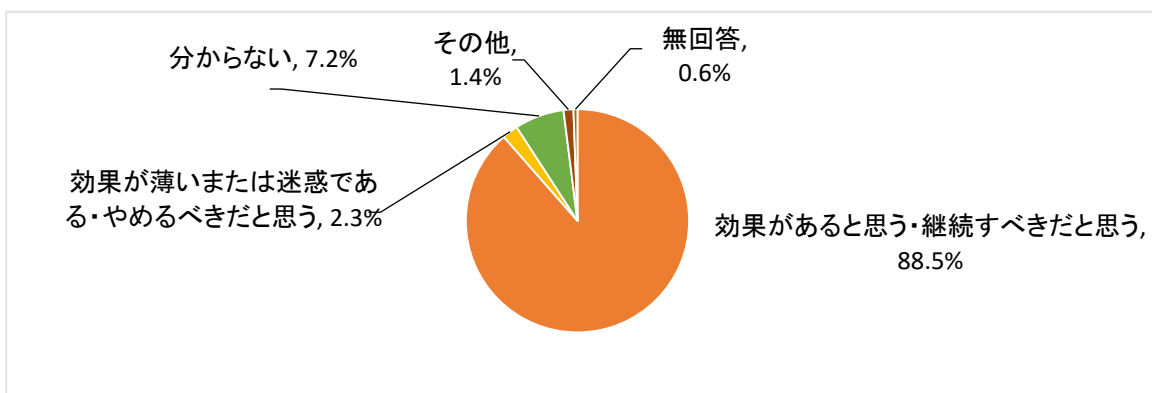
〔問12〕 特殊詐欺対策として、県内の金融機関において、高齢者の方が高額現金を引き出す場合には、「預金小切手」の活用（通称「預手プラン」）を勧めています。あなたはそのことについてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
効果があると思う・継続すべきだと思う	180	51.6%
効果が薄いまたは迷惑である・やめるべきだと思う	25	7.2%
分からない	136	39.0%
その他	7	2.0%
無回答	1	0.3%
計	349	100.0%



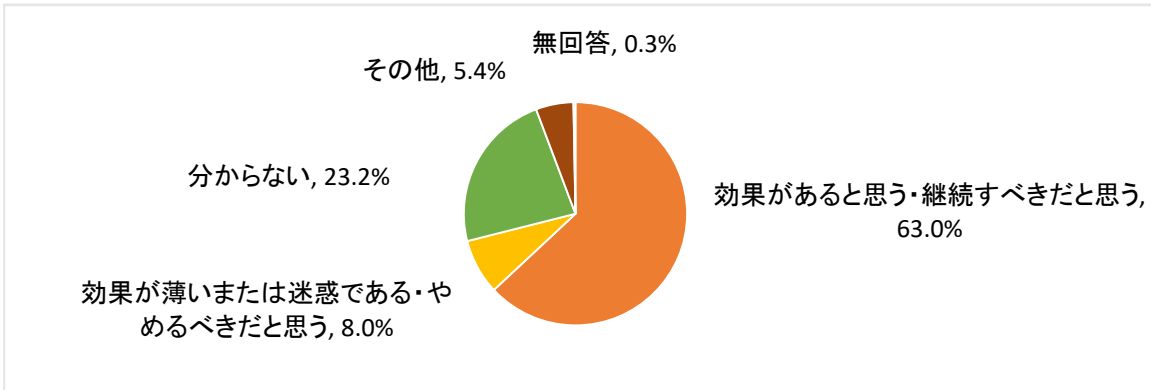
〔問13〕 特殊詐欺対策として、コンビニエンスストアにおいて高額の電子マネーを購入される方に対して、従業員などがその理由などをお尋ねし、特殊詐欺被害の可能性が高いと判断した場合には警察に通報することがありますが、あなたはそのことについてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
効果があると思う・継続すべきだと思う	309	88.5%
効果が薄いまたは迷惑である・やめるべきだと思う	8	2.3%
分からない	25	7.2%
その他	5	1.4%
無回答	2	0.6%
計	349	100.0%



〔問14〕 特殊詐欺対策として、現在、県警察では、専門的知見を有する県警OBからなる防犯アドバイザーが、承諾が得られた個人宅を個別訪問して防犯指導をしたり、県民の方に直接電話して注意喚起をするなどの活動をしています。あなたは、そのことについてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

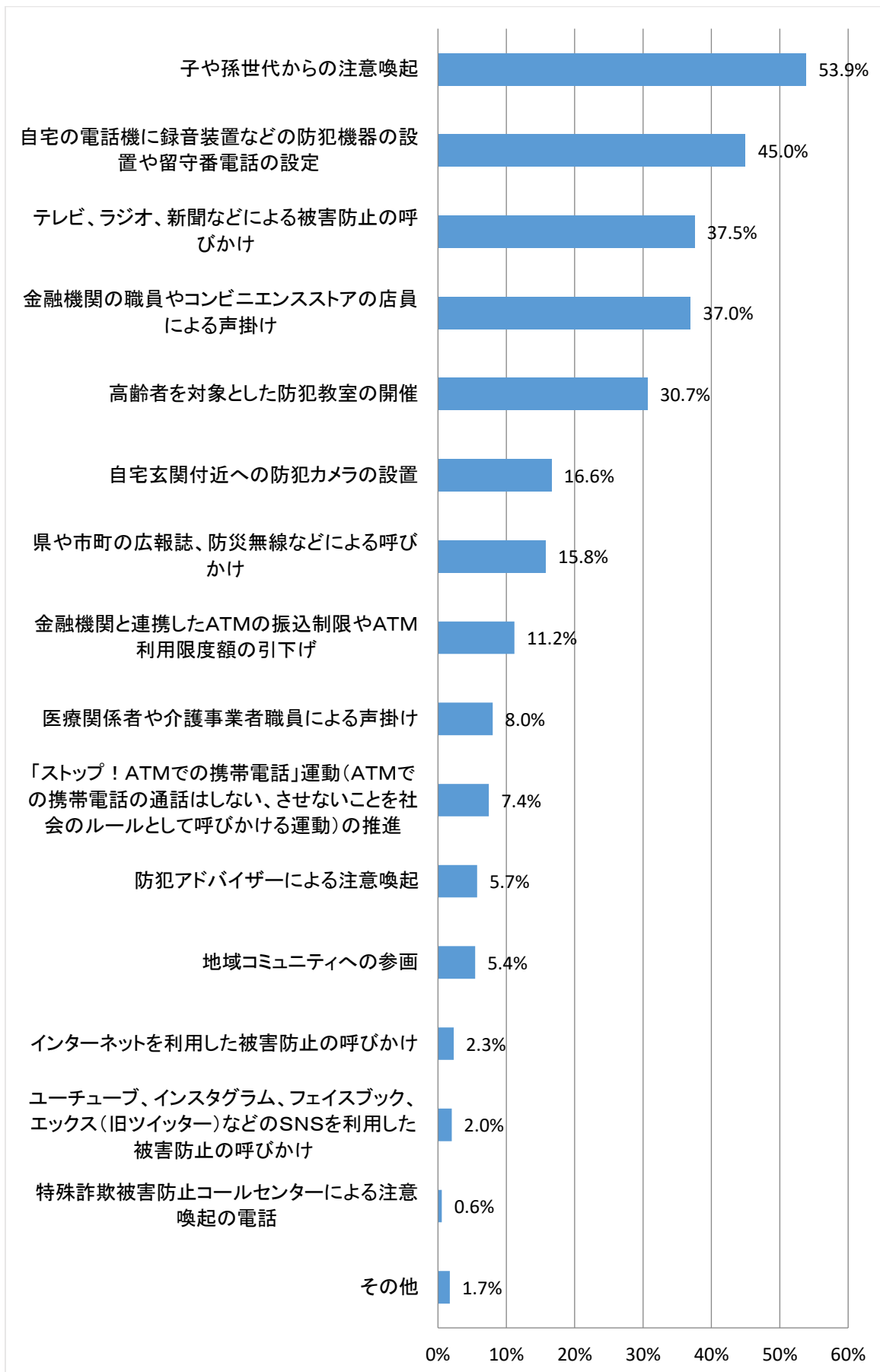
選択肢	回答者数	構成比
効果があると思う・継続すべきだと思う	220	63.0%
効果が薄いまたは迷惑である・やめるべきだと思う	28	8.0%
分からない	81	23.2%
その他	19	5.4%
無回答	1	0.3%
計	349	100.0%





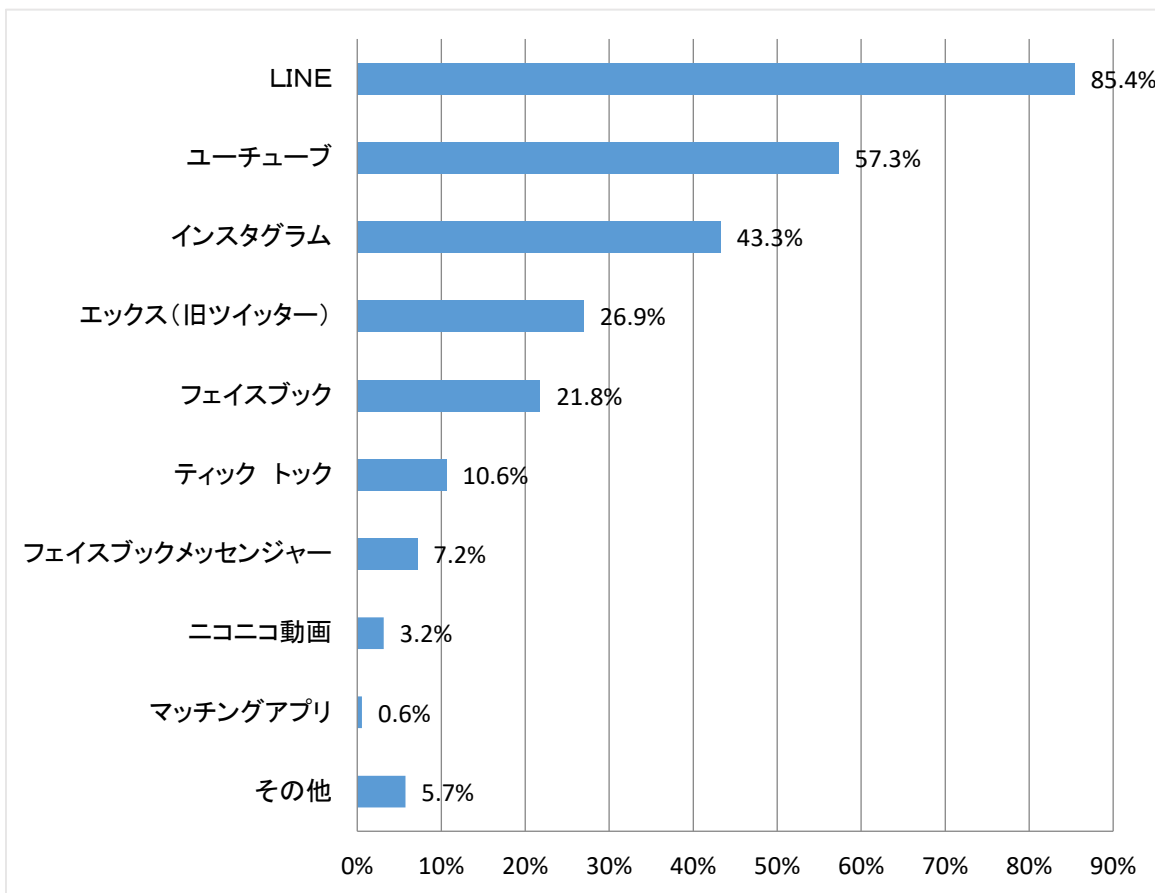
〔問15〕 あなたは、高齢者の特殊詐欺被害を防止するためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
子や孫世代からの注意喚起	188	53.9%
自宅の電話機に録音装置などの防犯機器の設置や留守番電話の設定	157	45.0%
テレビ、ラジオ、新聞などによる被害防止の呼びかけ	131	37.5%
金融機関の職員やコンビニエンスストアの店員による声掛け	129	37.0%
高齢者を対象とした防犯教室の開催	107	30.7%
自宅玄関付近への防犯カメラの設置	58	16.6%
県や市町の広報誌、防災無線などによる呼びかけ	55	15.8%
金融機関と連携したATMの振込制限やATM利用限度額の引下げ	39	11.2%
医療関係者や介護事業者職員による声掛け	28	8.0%
「ストップ！ATMでの携帯電話」運動(ATMでの携帯電話の通話はしない、させないことを社会のルールとして呼びかける運動)の推進	26	7.4%
防犯アドバイザーによる注意喚起	20	5.7%
地域コミュニティへの参画	19	5.4%
インターネットを利用した被害防止の呼びかけ	8	2.3%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNSを利用した被害防止の呼びかけ	7	2.0%
特殊詐欺被害防止コールセンターによる注意喚起の電話	2	0.6%
その他	6	1.7%



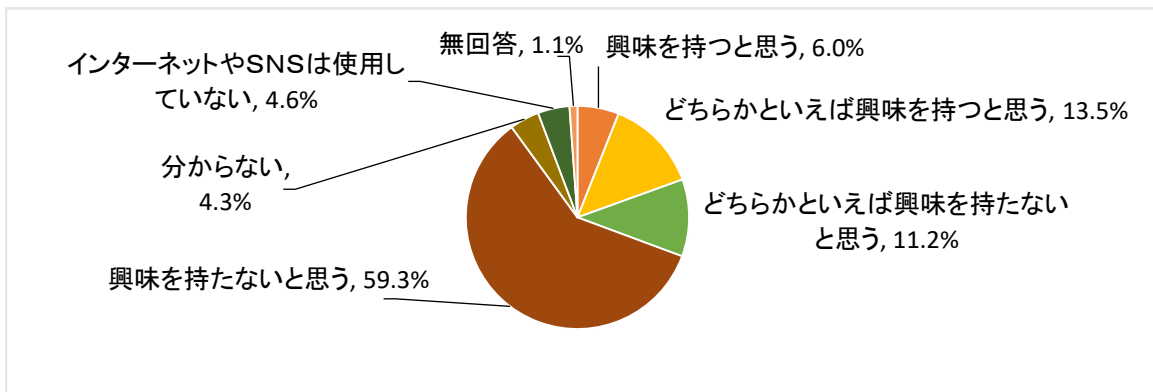
〔問16〕 あなたは、普段どのようなSNSを使用していますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
LINE	298	85.4%
ユーチューブ	200	57.3%
インスタグラム	151	43.3%
エクス(旧ツイッター)	94	26.9%
フェイスブック	76	21.8%
ティック トック	37	10.6%
フェイスブックメッセンジャー	25	7.2%
ニコニコ動画	11	3.2%
マッチングアプリ	2	0.6%
その他	20	5.7%



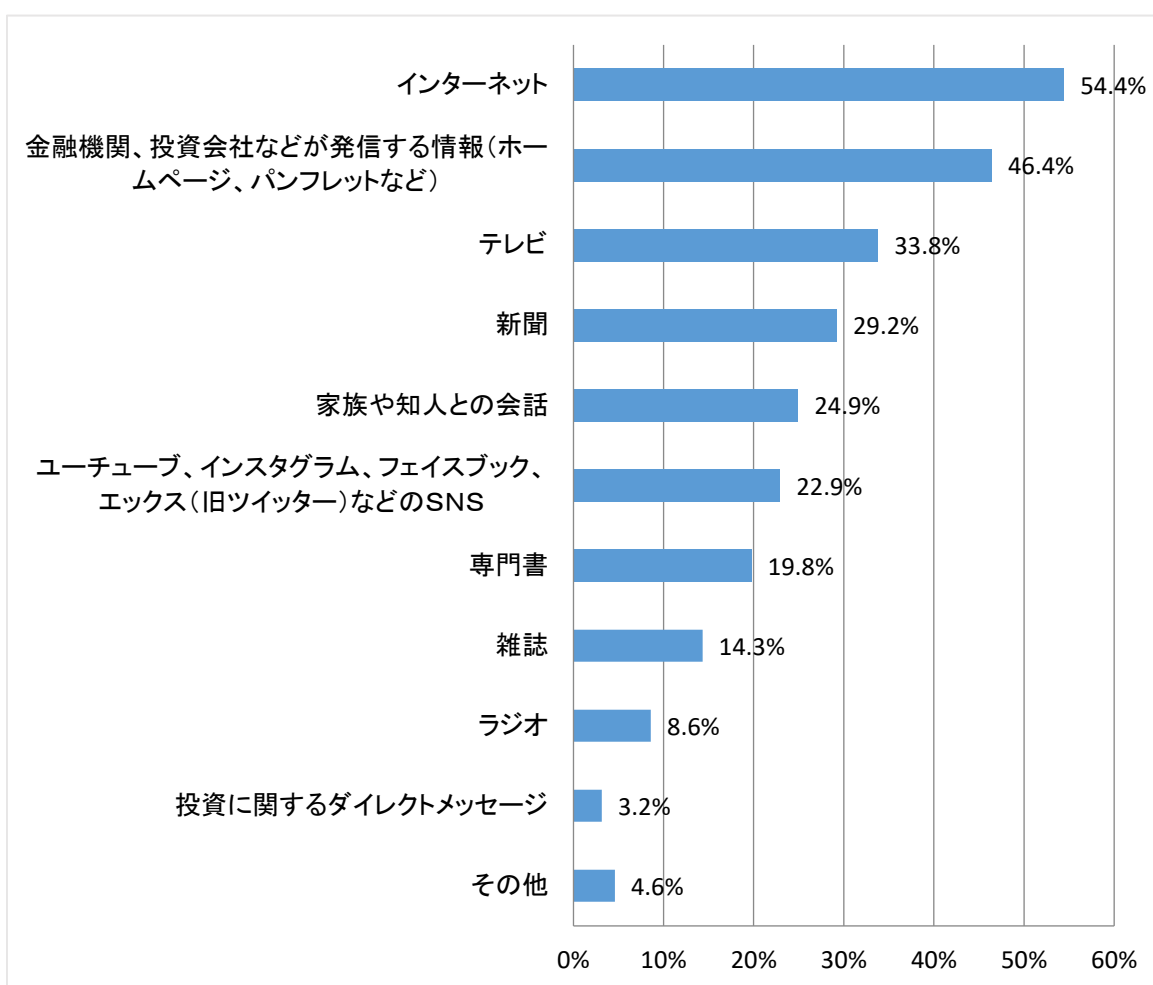
〔問17〕 あなたは、利用しているインターネットやSNS上で、簡単に利益がでるなどと記載された投資に関する広告や書き込みなどを目にした場合、興味を持つと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

選択肢	回答者数	構成比
興味を持つと思う	21	6.0%
どちらかといえば興味を持つと思う	47	13.5%
どちらかといえば興味を持たないと思う	39	11.2%
興味を持たないと思う	207	59.3%
分からない	15	4.3%
インターネットやSNSは使用していない	16	4.6%
無回答	4	1.1%
計	349	100.0%



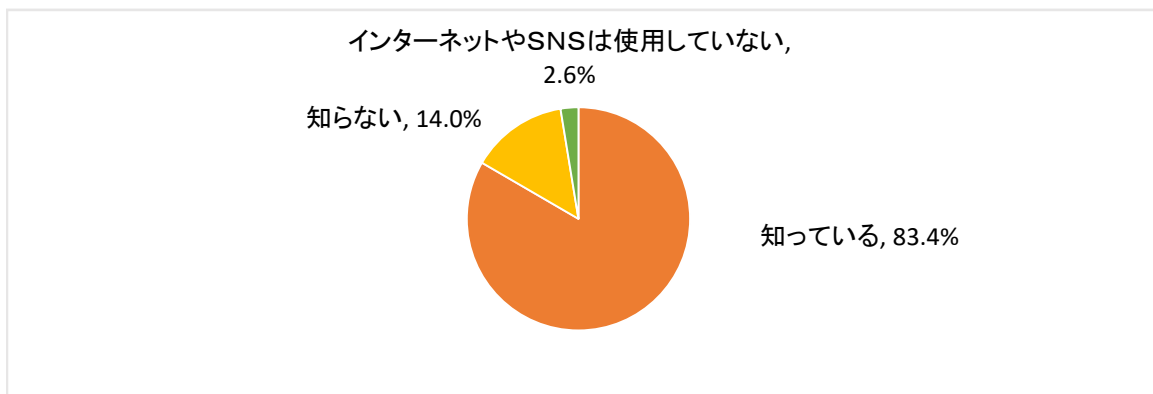
〔問18〕 あなたは投資などの資産運用に関する情報を得ようとした場合、どのような媒体や方法で確認しますか。次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
インターネット	190	54.4%
金融機関、投資会社などが発信する情報(ホームページ、パンフレットなど)	162	46.4%
テレビ	118	33.8%
新聞	102	29.2%
家族や知人との会話	87	24.9%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	80	22.9%
専門書	69	19.8%
雑誌	50	14.3%
ラジオ	30	8.6%
投資に関するダイレクトメッセージ	11	3.2%
その他	16	4.6%



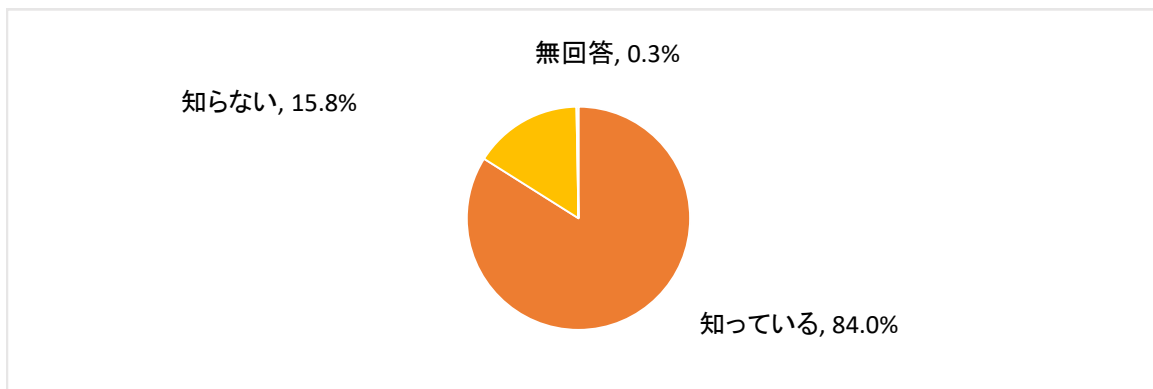
〔問19〕 あなたはインターネットやSNS上に、有名人をかたって投資の必勝法を教えるなどといったニセの広告が数多く掲載されていることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	291	83.4%
知らない	49	14.0%
インターネットやSNSは使用していない	9	2.6%
計	349	100.0%



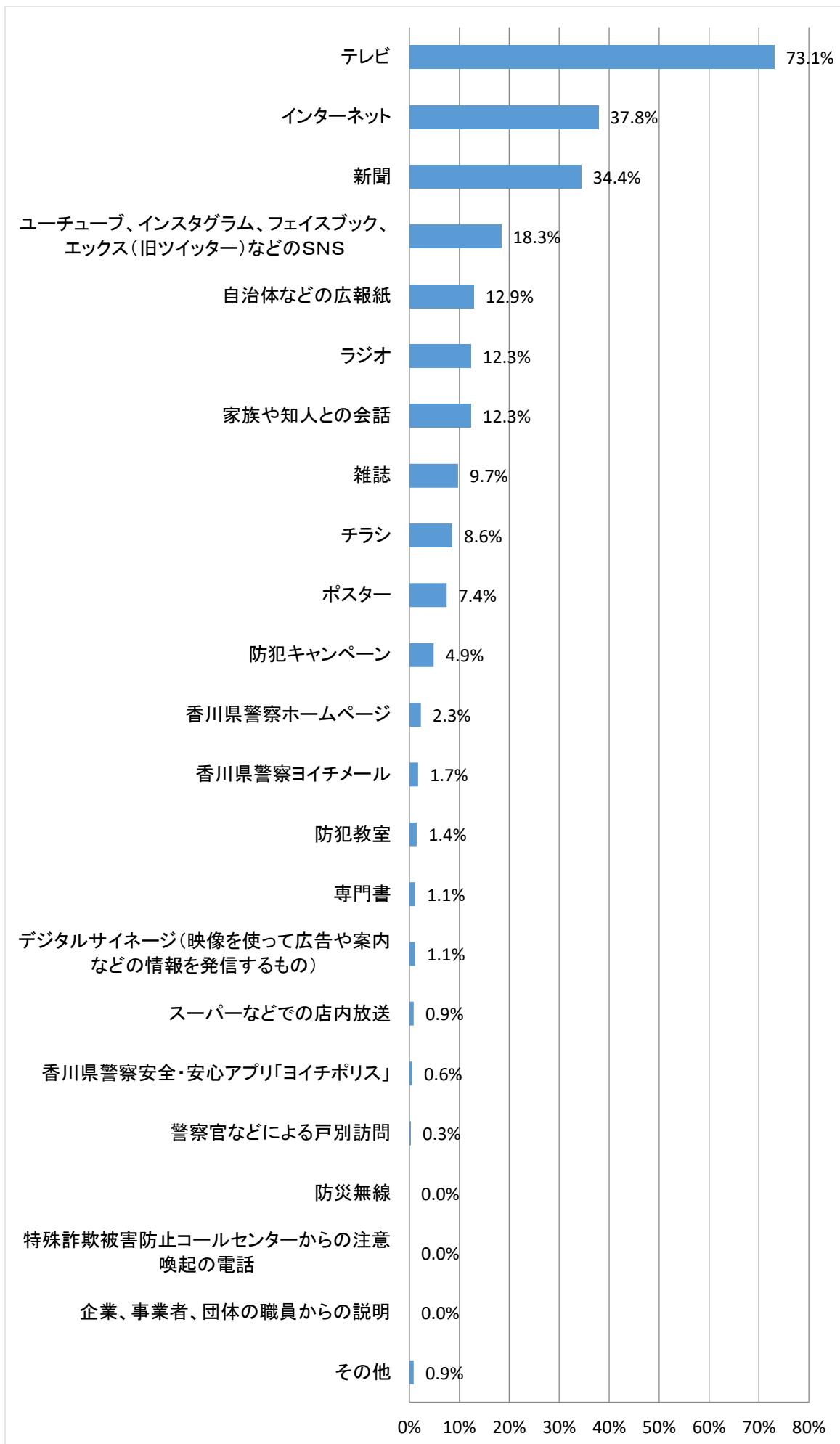
〔問20〕 あなたはSNS型投資・ロマンス詐欺という手口を知っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	293	84.0%
知らない	55	15.8%
無回答	1	0.3%
計	349	100.0%



〔問21〕 問19、20で1つでも「知っている」を選んだ方にお伺いします。  
 あなたは、インターネットやSNS上にニセ広告が数多く掲載されていること又はSNS型投資・ロマンス詐欺という手口を何で知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

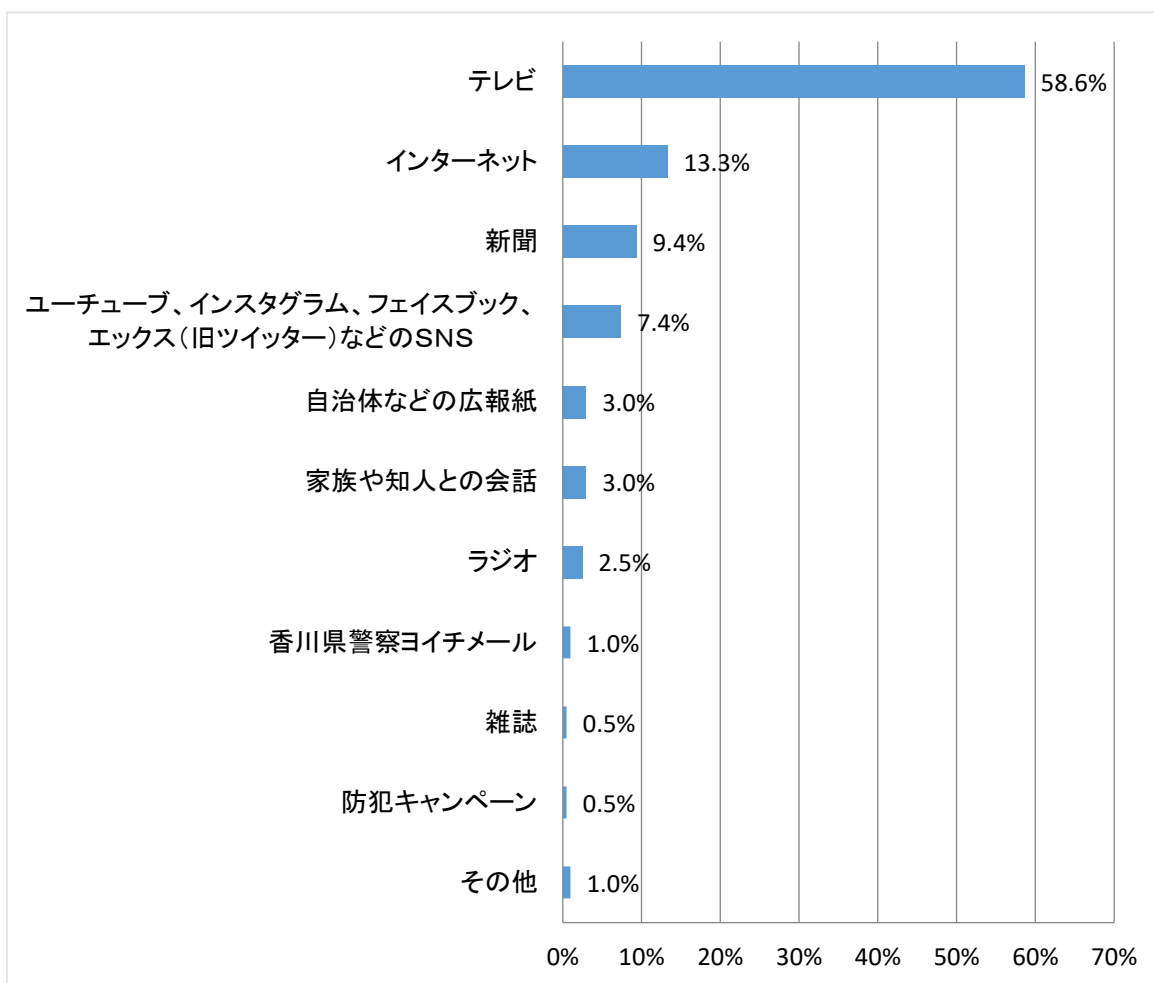
選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
テレビ	255	73.1%
インターネット	132	37.8%
新聞	120	34.4%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	64	18.3%
自治体などの広報紙	45	12.9%
ラジオ	43	12.3%
家族や知人との会話	43	12.3%
雑誌	34	9.7%
チラシ	30	8.6%
ポスター	26	7.4%
防犯キャンペーン	17	4.9%
香川県警察ホームページ	8	2.3%
香川県警察ヨイチメール	6	1.7%
防犯教室	5	1.4%
専門書	4	1.1%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	4	1.1%
スーパーなどでの店内放送	3	0.9%
香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」	2	0.6%
警察官などによる戸別訪問	1	0.3%
防災無線	0	0.0%
特殊詐欺被害防止コールセンターからの注意喚起の電話	0	0.0%
企業、事業者、団体の職員からの説明	0	0.0%
その他	3	0.9%





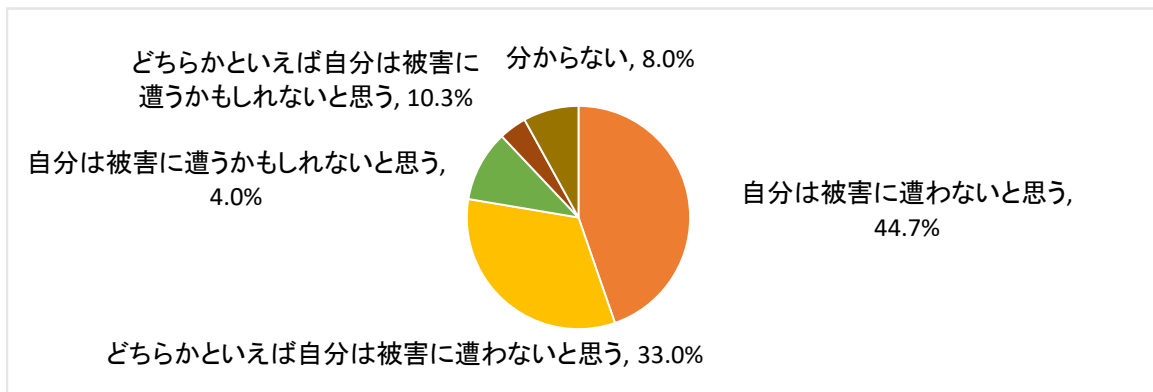
〔問21-2〕 問21で2つ以上の番号を選んだ方にお伺いします。  
 一番記憶に残った情報は、何から得たものですか。問21の選択肢の番号で1つだけ記載し、その理由を記載して下さい。

選択肢	回答者数 203	
	回答者数	構成比
テレビ	119	58.6%
インターネット	27	13.3%
新聞	19	9.4%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	15	7.4%
自治体などの広報紙	6	3.0%
家族や知人との会話	6	3.0%
ラジオ	5	2.5%
香川県警察ヨイチメール	2	1.0%
雑誌	1	0.5%
防犯キャンペーン	1	0.5%
その他	2	1.0%



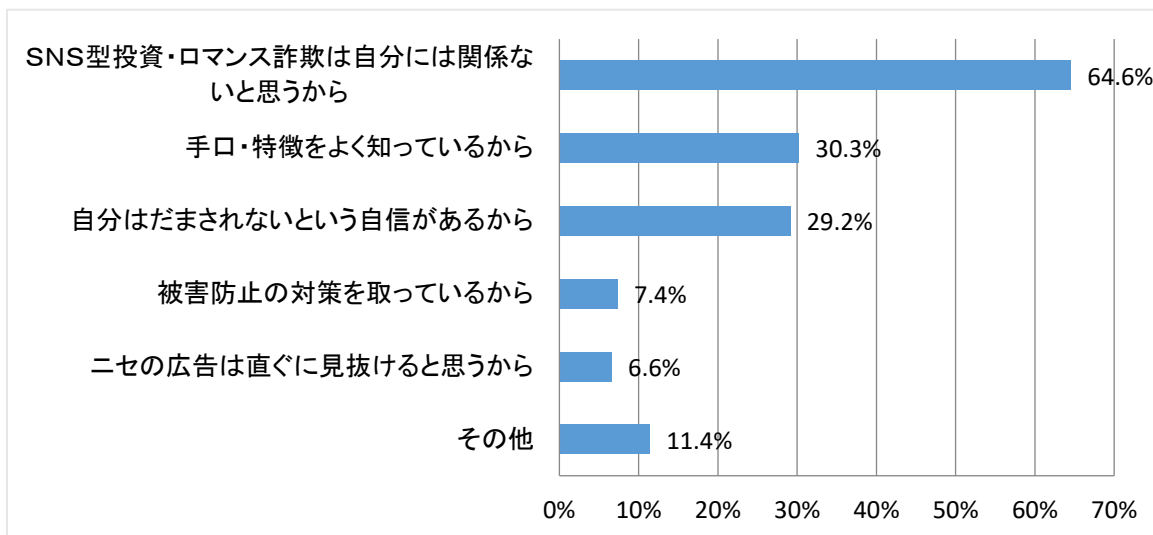
〔問22〕 今後のSNS型投資・ロマンス詐欺の被害に対するあなたの意識について、最も近いものはどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
自分は被害に遭わないと思う	156	44.7%
どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う	115	33.0%
どちらかといえば自分は被害に遭うかもしれないと思う	36	10.3%
自分は被害に遭うかもしれないと思う	14	4.0%
分からない	28	8.0%
計	349	100.0%



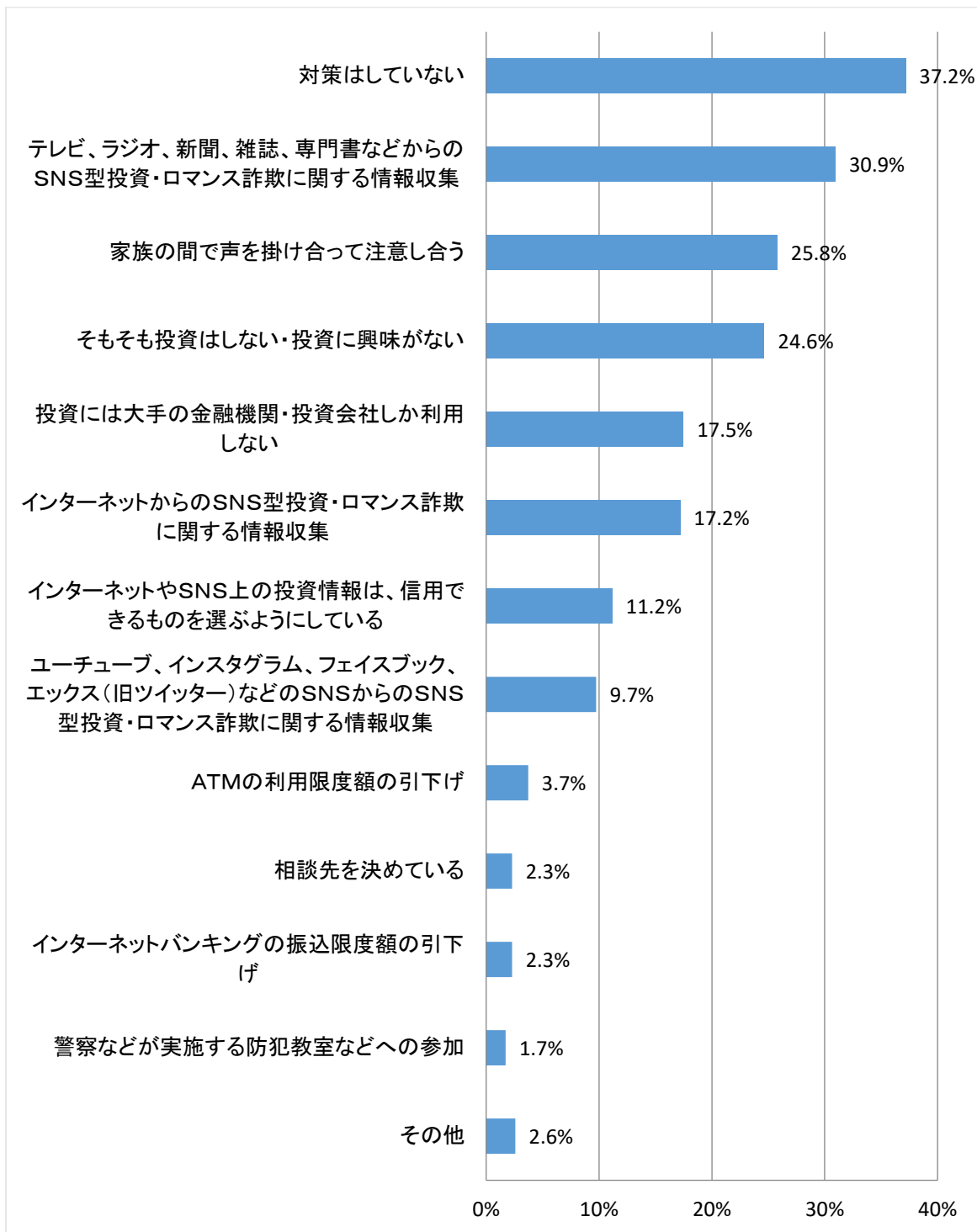
〔問23〕 問22で「自分は被害に遭わないと思う」、「どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う」のいずれかを選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

		回答者数	271
選択肢	回答者数	構成比	
SNS型投資・ロマンス詐欺は自分には関係ないと思うから	175	64.6%	
手口・特徴をよく知っているから	82	30.3%	
自分はだまされないという自信があるから	79	29.2%	
被害防止の対策を取っているから	20	7.4%	
ニセの広告は直ぐに見抜けると思うから	18	6.6%	
その他	31	11.4%	



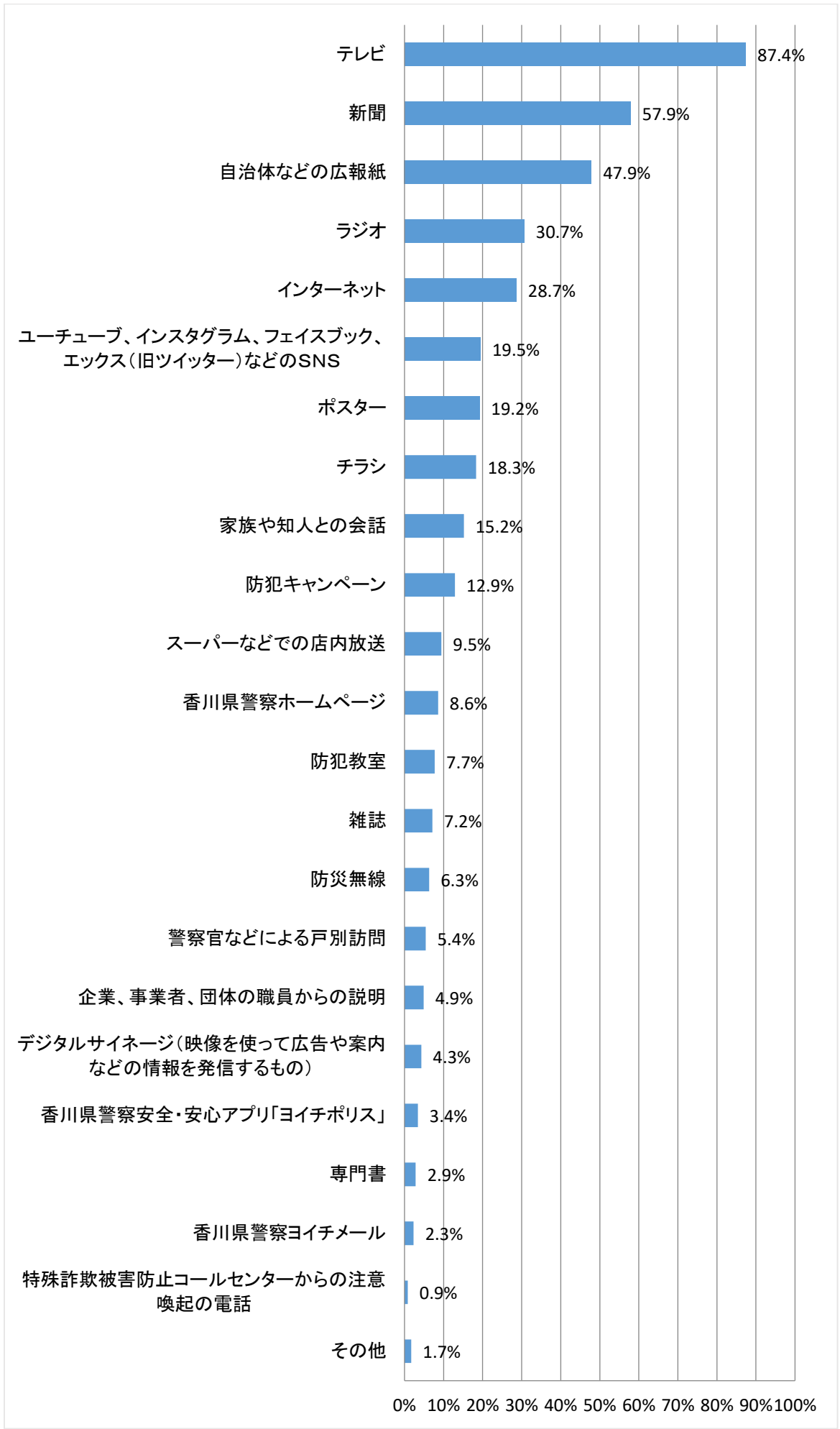
〔問24〕 あなたやあなたの家族が、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害に遭わないために行っている対策はありますか。次の中からすべて選んでください。

選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
対策はしていない	130	37.2%
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、専門書などからのSNS型投資・ロマンス詐欺に関する情報収集	108	30.9%
家族の間で声を掛け合って注意し合う	90	25.8%
そもそも投資はしない・投資に興味がない	86	24.6%
投資には大手の金融機関・投資会社しか利用しない	61	17.5%
インターネットからのSNS型投資・ロマンス詐欺に関する情報収集	60	17.2%
インターネットやSNS上の投資情報は、信用できるものを選ぶようにしている	39	11.2%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エクス(旧ツイッター)などのSNSからのSNS型投資・ロマンス詐欺に関する情報収集	34	9.7%
ATMの利用限度額の引下げ	13	3.7%
相談先を決めている	8	2.3%
インターネットバンキングの振込限度額の引下げ	8	2.3%
警察などが実施する防犯教室などへの参加	6	1.7%
その他	9	2.6%



〔問25〕 あなたは、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺に関する情報が、どのような手段や機会で、提供されたらよいと思いますか。次の中から5つまで選んでください。

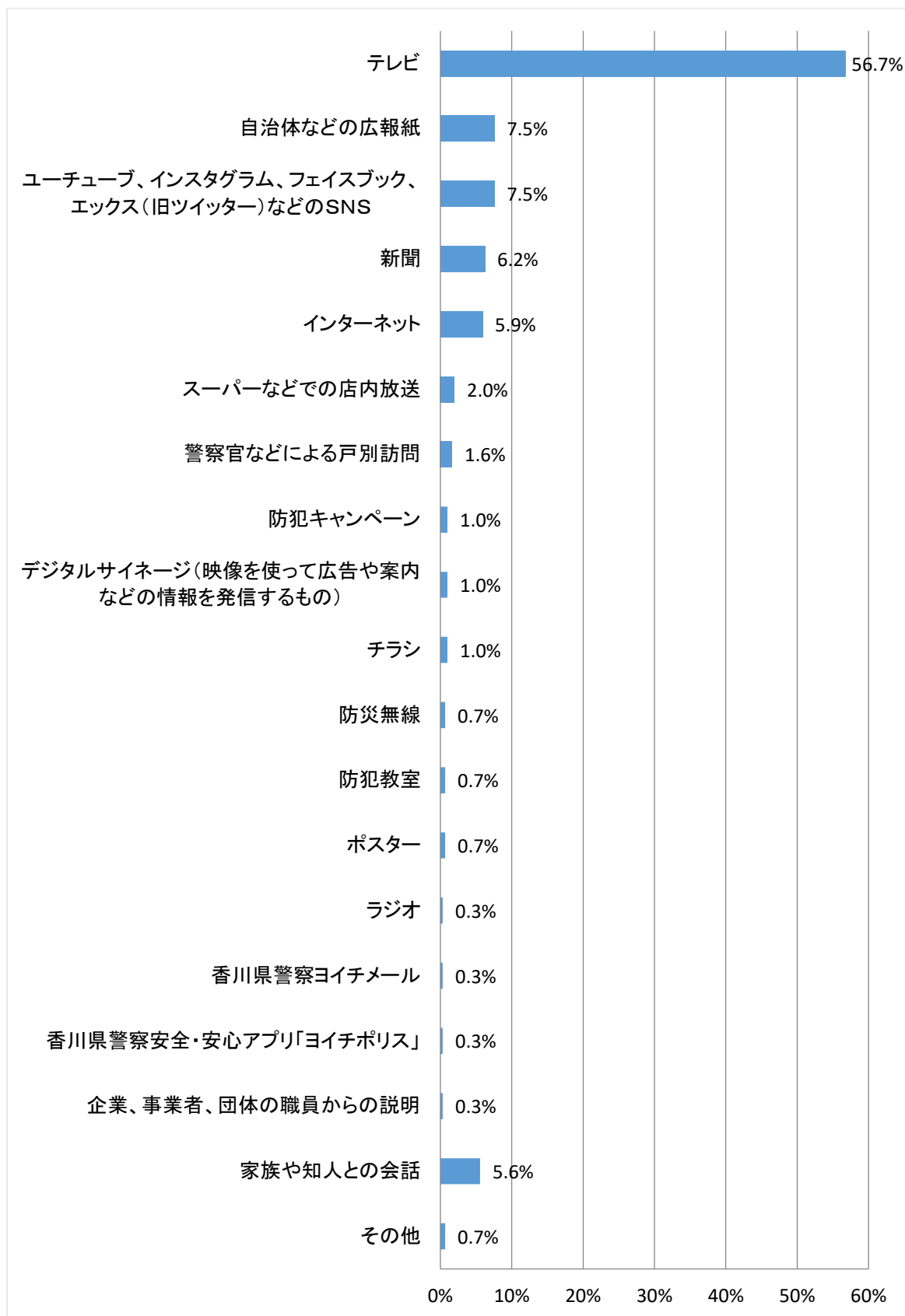
選択肢	回答者数 349	
	回答者数	構成比
テレビ	305	87.4%
新聞	202	57.9%
自治体などの広報紙	167	47.9%
ラジオ	107	30.7%
インターネット	100	28.7%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	68	19.5%
ポスター	67	19.2%
チラシ	64	18.3%
家族や知人との会話	53	15.2%
防犯キャンペーン	45	12.9%
スーパーなどでの店内放送	33	9.5%
香川県警察ホームページ	30	8.6%
防犯教室	27	7.7%
雑誌	25	7.2%
防災無線	22	6.3%
警察官などによる戸別訪問	19	5.4%
企業、事業者、団体の職員からの説明	17	4.9%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	15	4.3%
香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチポリス」	12	3.4%
専門書	10	2.9%
香川県警察ヨイチメール	8	2.3%
特殊詐欺被害防止コールセンターからの注意喚起の電話	3	0.9%
その他	6	1.7%



〔問25－2〕 問25で選んだものの内、どの媒体での情報提供が一番効果的だと思いますか。問25の選択肢の番号で1つだけ記載し、その理由を記載してください。

選択肢	回答者数 305	
	回答者数	構成比
テレビ	173	56.7%
自治体などの広報紙	23	7.5%
ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、エックス(旧ツイッター)などのSNS	23	7.5%
新聞	19	6.2%
インターネット	18	5.9%
スーパーなどでの店内放送	6	2.0%
警察官などによる戸別訪問	5	1.6%
防犯キャンペーン	3	1.0%
デジタルサイネージ(映像を使って広告や案内などの情報を発信するもの)	3	1.0%
チラシ	3	1.0%
防災無線	2	0.7%
防犯教室	2	0.7%
ポスター	2	0.7%
ラジオ	1	0.3%
香川県警察ヨイチメール	1	0.3%
香川県警察安全・安心アプリ「ヨイチボリス」	1	0.3%
企業、事業者、団体の職員からの説明	1	0.3%
家族や知人との会話	17	5.6%
その他	2	0.7%





※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。